

FA

FUKUSHI ASAKUCHI

福祉あさくち

あたたかく
さえあって
くらせる
いきをめざして

社協だより vol.42

5

2017

地域を支える「ふれあいサロン」 ふれあいサロン 浅口市社会福祉協議会



FUKUSHI
福祉
あさくち

社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

【 こ ん に ち は 社 協 で す 】

誰でも自分らしく暮らせる浅口市のために

あたたかく さわやかって

くじらの
ちからをねりこむ

ち
こ
れ
を
お
そ
か
し



社

会福祉協議会(以下、社協。)は、戦後間もない昭和26年

地

域の住民組織、民生委員や福祉施設などの社会福祉

の企画や相談活動などを行っています。浅口市社協では、市か

のあらゆる生活課題を受取止め、相談・支援や解決につなげ、誰

に民間の社会福祉活動の強化を図るため、全国、都道府県段階で誕生し、ほどなく市区町村で組織化がすすみ、福祉活動への住民参加をすすめながら現在まで一貫して地域福祉活動基盤の役割を

関係者や保健・医療・教育など
の関連分野の関係者、さらに地
域社会を形成する幅の広い種々
の専門家・団体・機関によつて、
社協は構成されています。

ら「みんなで支え合って生活支援
サポーター事業」「権利擁護推進
センター事業」「手話奉仕員養成
講座」の委託を受けて、先駆的
かつ専門的な事業を運営してい
ます。

もが安心して暮らすことができる地域に根ざした福祉のまちづくりに取り組みます。

果たしてきました。地域住民、社会福祉の関係者などの参加・協力をえて組織され、民間組織としての自主性と、広く住民や社会福祉関係者に支えられた公共性という2つの側面をあわせもつた民間非営利組織です。

地域が抱えている様々な福祉問題を地域全体の問題としてとらえ、みんなで考え、話し合い、協力して解決を図ることにより、福祉コミュニティづくりと地域福祉の推進をめざしています。

浅 口市社協は、常に地域に出向き、住民の声を聞くこととを心がけています。地域の困りごとや福祉上の課題に基づいた事業の実施が、私たち社協の活動スタイルだからです。職員

具 体的には、住民の福祉活動の場づくり仲間づくりなどの援助や、ボランティアや市民活動の支援、各種福祉サービス

□市社協は、常に地域に出向き、住民の声を聞くこととを心がけています。地域の困りごとや福祉上の課題に基づいた事業の実施が、私たち社協の活動スタイルだからです。職員が一丸となって、深刻な生活課題や社会的孤立などの新たな地域福祉の課題に向き合い、地域

■ 進化するサロン

「ふれあい」から「ささえあい」へ

市内で78箇所、年間500回開催、延べ15000人が参加



ひとり暮らしや家の中で過ごしがちな高齢者等と地域住民の担い手（ボランティア）が、ふれあいを通して生きがいづくり・仲間づくりの輪を広げる活動がふれあいサロンです。ふれあいサロンで、「気軽に」「無理なく」「楽しく」話して笑い、時間を過ごすことが、地域での新しい生活習慣として定着してきています。

ふれあいサロンは、単なる「楽しい交流の集い」からサロンを通じた「ささえあいの場」へと変化してきています。ふれあいサロンの進化により、「寝たきり知らず」「認知症知らず」の介護予防の場として期待されています。



表紙のことば

金光町福永宮東地区のふれあいサロンで行われた、地域包括支援センターによる介護予防教室のひとコマ。

健康寿命をのばして「いつまでもいきいき元気に」毎日を送るヒントのお話や脳トレ体操を行いました。職員の軽快なおしゃべりと悪戦苦闘の脳トレ体操に、終始笑い声の絶えない和やかな時間となりました。



第42号

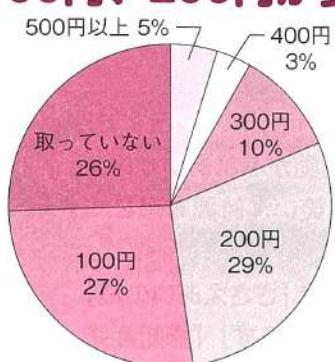
■ ふれあいサロン実態調査を終えて ■

地域の交流と健康の拠点に

昨年の10月に実施しました「ふれあいサロン実態調査」にご協力いただきありがとうございました。調査を通して、各サロンでは創意工夫をして運営していることがよくわかりました。反面、内容のマンネリ化や担い手（サロンのボランティア）の不足も明らかになりました。

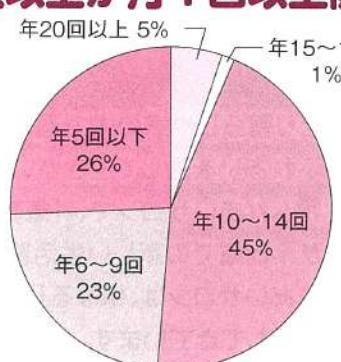
社会福祉協議会としては、地域の大きな資源となっているふれあいサロンの支援を一層強化していくことにしています。

100円、200円が多数



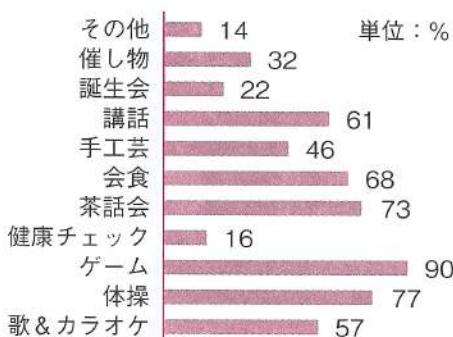
Q 参加費を取つて
いますか？
取つている場合
金額は？

半数以上が月1回以上開催



Q 開催頻度は？

ゲーム、体操、マンネリ化が課題

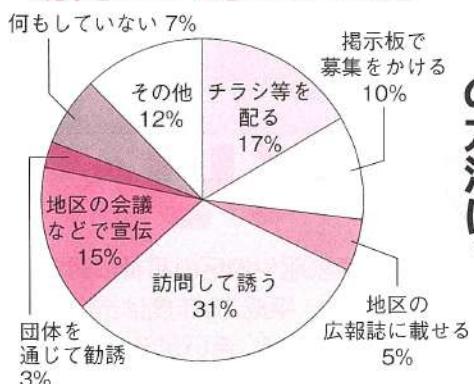


かけがえのない人
最期のありがとう

 井笠広域会館 ■ 笠岡ホール ■ 鴨方ホール
0120-65-1880

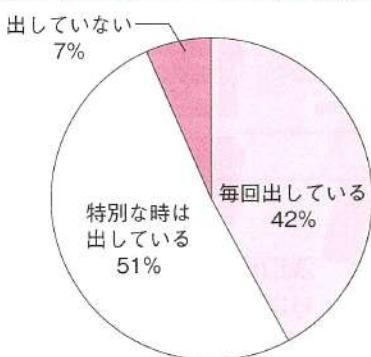
私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

訪問し、誘うが3割



Q 勧誘・お知らせの方法は？

4割が会食型・6割が茶話中心



Q 昼食は出していますか？

後継者不足、メンバー固定化

	とても感じる	やや感じる	感じない	どちらとも言えない
--	--------	-------	------	-----------

	11	34	14	10
参加者が少ない	11	34	14	10
男性参加者の不在	21	20	24	7
内容のマンネリ化	8	44	14	4
気がかりな人への声掛けが出来ていない	7	25	24	13
足腰の弱い人への迎送対応の必要性	9	34	18	10
開催場所の不便	7	14	46	2
サロンの補助金の不足	4	22	33	11
後継者の不在	25	34	8	3
ボランティアの高齢化	25	35	10	1
メンバーの固定化	35	25	10	3

Q お悩みになっていることは？



あなたのサロンにお伺いします サロン巡回訪問

今年度、浅口市社会福祉協議会では市内の全サロンを訪問して、各々のサロンのご様子をお伺いする【サロン巡回訪問】を実施します。昨年実施した「サロン実態調査」の結果を踏まえて、サロンの運営でお悩みのこと、お困りのことなどを聞かせていただく機会にしたいと思っています。「サロン活動報告書」をご提出の際に日程調整をさせていただきますので、ご協力をお願いします。

★お伺いしたいお話

○参加者について ○活動内容について

○活動資金について ○ボランティアについて など

★お願ひしたいこと

○職員が訪問してもよいサロンの日時を教えてください。

○時間はサロン終了後、20～30分程度です。

○お話には3人程度ご同席下さい。





報告 地域福祉座談会

住民が主役の 福祉のまちづくりへ

浅口市社会福祉協議会では、地域に出向いて社協事業の説明や地区の福祉に関する困りごと・課題を話し合う地域福祉座談会を開催しています。平成28年度は市内3地区で行い、それぞれに地域の現状や課題、今後について熱心な話し合いが行われました。



鴨方町中山地区

○ 参加者38名（コミュニティ推進協議会、福祉委員、愛育委員、栄養委員、老人クラブ等）

○ 主なテーマ

「日々の暮らしで困ることと自分が、地域でできること」

現在の地区で日々（将来）の暮らしで困ること、また、それに対し参加者それぞれが「自分でできること」や「地域でできること」などについて意見を出し合いました。



金尖町大谷西地区

○ 参加者15名（区役員、民生委員、主任児童委員、福祉委員、消防団、まちづくり協議会等）

○ 主なテーマ

「大谷西地区的 福祉の今とこれから」

門前町である大谷西地区の良いところを挙げてもらいながら、一方で「地区的困りごと」や「問題」、またそれへの対策について意見を出し合いました。



寄島町尾焼地区

○ 参加者15名（地区代表、地区社会役員、民生委員、愛育委員、老人クラブ等）

○ 主なテーマ

「マップ作りを通して支えあいについて考え方」

尾焼地区全域の地図に、参加者が見守りの必要がある世帯にシールを貼つていき、支援者がどのように関わっていくかについて話し合い、見守りの対応を確認しました。

主な意見

○日々の困りごとや問題点

- ## ・独居高齢者の増加

- 近所つきあいの希薄化
閉じこもりの増加など

- ## ・病弱や老化

- ゴミ出しや買い物、田畠の管理、免許返納による交通手段の確保など

- ## ・人材不足

- 各委員のなり手や消防団などの後継者不足、自治組合の解散など

- ・買い物難民

- 商店の減少と買い物弱者の増加など

- ・まなべぐり

- 地の火災への懸念、交通安全の問題

- 要支援世帶
三舌因勇士等の曾田、高命者の明。

- 生活困窮世帯の増加 高齢者の関与
こもり、要支援世帯への関わり方

○ これから
地域ができること

- ・生活支援
買い物やゴミ出しの手伝い、お掃除
分けなど

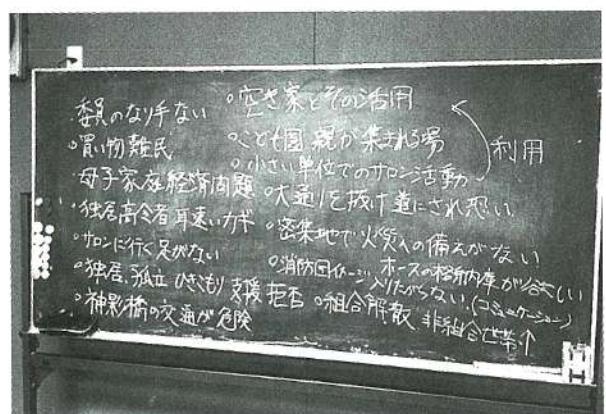


「支えあいマップ」をつくりました。

座談会を終えて

少子高齢・人口減少など社会状況の変化により、高齢者や障がい者など対象ごとに支援を行うだけでは解決できない、ひきこもりや孤立化、虐待など問題も地域で増えてきて、ます。

社協や行政でできる支援には限界があり、地域やご近所ならではの支えあい助け合いがこれからも重要な意味を持ちます。そういった中で、今回の座談会では、参加された皆さんのが事として地域のことを考えられる姿勢がとても印象的でした。



黒板いっぱいの意見が出されました。

会合、寄り合い、
大小宴会、法事等
ご予約承ります！

【宴会最大～70名】
ご予算や人数に合わせて
お料理内容をご提案致します。

お い し い
0865-54-0141
AX 0865-54-0140
719-0243
山県浅口市鴨方町鴨方1083-6

【定休日】月曜日
※月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日を定休日とさせていただきます。

【営業時間】 平日・土 / 11:00~14:30
17:30~24:00
(L.O. 23:30)
日・祝 / 11:00~14:30
17:30~22:00
(L.O. 21:30)

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

29
年度

浅口市社協のしごと



あたたかく
さえあって
くらせる
ちいきをめざして



動支援

- 地域見守り・声かけ活動の充実
- 地域包括ケアシステムの推進

③権利擁護事業の推進

- 総合的な相談支援センターの機能整備
- 権利擁護センター事業推進
- 日常生活自立支援事業利用促進

④高齢者福祉活動の推進

- みんなで支え合い事業における

サポートセンター活動支援

- ふとん丸洗い事業
- 虚弱高齢者等配食活動支援
- 認知症徘徊GPS利用支援

⑤児童福祉活動の支援

- 子育て支援事業の拡充
- 子育てサロン活動支援

- おもちゃ病院
- 母子父子世帯応援事業
- 児童生徒見守り活動支援
- 児童のボランティア活動推進と
- 福祉の心の醸成

- 地域福祉座談会の開催

報発信

②小地域福祉活動の推進

- ふれあいサロンの設置促進と活

⑥障がい者福祉活動の支援

- 当事者組織の活動支援
- 地区社協の設置促進と運営支援
- 福祉委員活動の活性化
- 住民会員制度への加入促進
- 広報誌・ホームページによる情

- 施設交流イベントの開催
- 扶養共済制度への助成
- 障がい者サロンの運営

- 当事者組織等との連携
- 行政・保健・介護・医療・福祉関係団体との連携

⑦ボランティア活動事業の推進

- ボランティアセンター事業の活性化
- 各種ボランティア団体の相互交流と連携行事開催
- ボランティア連協との協働

⑪在宅介護支援事業

- 介護保険（居宅介護支援、訪問介護、通所介護）、障がい者福祉サービス
- 利用促進等による事業基盤の強化

⑫一般社会福祉活動の推進

- 共同募金会浅口市委員会事業
- 日本赤十字社浅口市地区事業
- 福祉車両貸出事業
- 福祉用具貸出事業

⑧生活困窮者支援事業

- 総合支援資金事業の推進
- 緊急小口・高額療養費等貸付事業
- 福祉事務所・ハローワークとの連携強化

⑨災害に強いまちづくりの推進

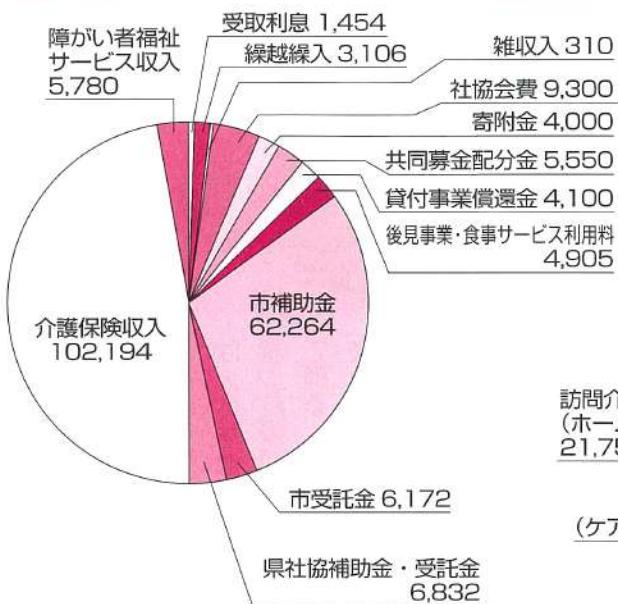
- 災害ボランティアの養成
- 災害ボランティアセンターの機能整備



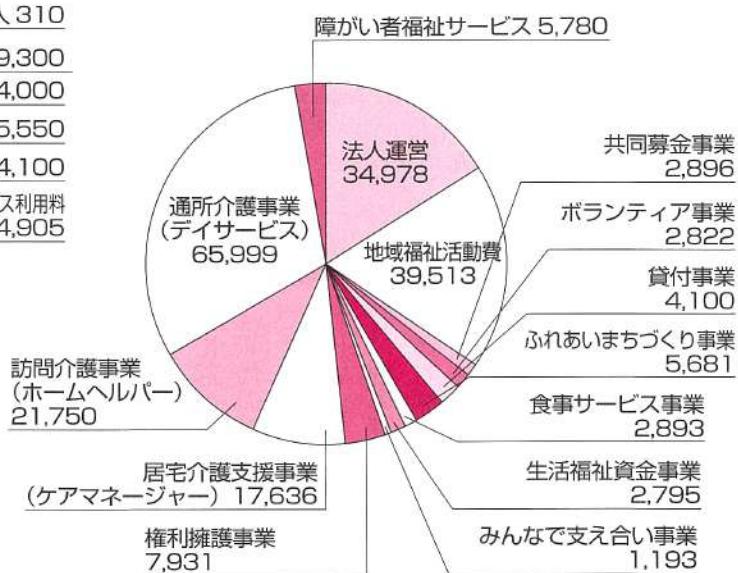
気軽に参加を「I ❤️ ボランティア」

予 算

収入 (総額 215,967 千円)



支出 (総額 215,967 千円)



地域福祉推進(共募、受託含む)事業収支予算

収入(千円)		支出(千円)	
社協会費	13,300	人件費	60,903
寄附金		事業費	17,739
市県補助金・受託	75,268	事務費	10,936
共同募金	5,550	貸付金	4,100
貸付事業償還金	4,100	助成金	10,914
事業収入	4,905	分担金	210
・受取利息	1,679		
・その他収入			
計	104,802	計	104,802

介護保険、障がい者福祉サービス事業収支予算

収入(千円)		支出(千円)	
デイサービス事業	61,564	人件費	91,127
ホームヘルパー事業	21,750	事業費	7,050
ケアマネージャー事業	18,965	事務費	12,988
障がい者福祉サービス事業	5,780	予備費	0
前期支払資金残額	3,106		
計	111,165	計	111,165



「いのちのバトン」市内に2,500本



ふれあいサロンの研修会「サロン博覧会」

笑顔の配達人 「どじょうすくい」に魅せられて

遠藤 謙二さん
(鴨方町)

vol.18



きっかけは、
人を喜ばせたいと思ったから

笑つてもらって、
こちらも元気になつてます

多事多端な現役を退いて、これからは人生を謡歌しようと先生について習ったのが、民謡「安来節」に合わせて踊る「どじょうすくい」だった。豆絞りの手ぬぐいを頭にかぶり鼻には一枚錢を当て、ザルを片手にコミカルな踊りで見ている人の笑いを誘う。どうしようすくいはお座敷芸としても有名だが、安来節保存会の認定する段位は、踊りの技量に応じて11段階あり、遠藤さんは現在3段の腕前だ。3段の上は準師範、師範と高位が続く。

「自分の踊りで人が笑って楽しい気分になつてもらえるなら最高なこと」と4代の頃から興味を持っていた世界に飛び込んだ。今では一度ウナギを逃がして取るなどのアドリブも盛り込む。簡単なようだが唄や伴奏に合わせなければならず、「踊る人それぞれの個性が出る」と奥深い。



岡愛の善意銀行にも所属。また、声がかかれれば個人的にも出かけて行き、近隣の老人施設や地域サロンを中心年に年間約60回の出演依頼をこなす。遠藤さんがどうしようを逃がせば「あーっ」と声が上がり、普段おとなしい人も声を出して笑ってくれるという。「笑う人も笑わせる人も、表情を豊かにするし老いない。笑つて元気になつてもらえたら、こちらも元気をもらえる」と人に喜んでもらえる方法を常に模索している。「ゆくゆくは子供から高齢者まで、誰でも参加できるどじょうすくいを学べる場を作りたい」「必要としてくれるなり、どこへでも笑いを届けたい」と遠藤さんの積極的な活動はこれからも続していく。

介護者の会 講演会のおしらせ

いつまでも自分らしくくらすために -知つトクなつトク 成年後見制度-

講 師／布元 義人

(浅口市社会福祉協議会)
権利擁護事業専門員

日 時／5月18日(木)

10時45分～11時45分

会 場／浅口市健康福祉センター

多機能研修室

お申込み／浅口市社会福祉協議会

☎44-7744



みんなで

支え合い生活支援センター

～広がる支え合いの輪～

◆ サポーター登録者

	男性(人)	女性(人)	合計
金光地区	5	31	36
鴨方地区	30	73	103
奇島地区	12	19	31
合計	47	123	170

平成29年3月末現在

◆ H28年度事業状況

活動したサポーター …… 81人（延べ活動日 1,323日）

利用者数 …… 39人

支援内容

ゴミだし 部屋の掃除 トイレ掃除 風呂掃除 灯油の給油
食材の下ごしらえ 水分補給を促す 話し相手



活動サポーターさんに聞いてみました

高橋 宏さん（鴨方町）

Q どんな支援をしていますか？

ひとり暮らしのお年寄り宅で部屋の掃除と話し相手をしています。二週間に一回、もうひとりのサポーターさんと交代で活動しています。



Q サポーターになるきっかけは？

仕事の第一線を退き、アルバイト仕事をしていた時にサポーター養成講座の案内のチラシを目にして応募しました。

Q 活動をはじめるにあたって

不安はありませんでしたか？

女性の利用者なので男性のサポーターが行くことで心配をしたり、不安に思われるのではと思いましたが、利用者さんは出会いや話し相手を待ってくれていたということがわかり、わたしの不安はすぐに消えました。

Q サポーター活動をしてみてどうですか？

たった一言、「やってよかったあー」です。利用者の笑顔を見ると、心待ちにしてくれたのだなあという表情に出会い、私もとてもうれしく感じます。30分という時間はあつという間に過ぎてしまいます。

私の好きな言葉は「奉仕の精神」です。その精神をもってこの先も活動を続けて行きたいと思います。そしてもっと多くの仲間とともにこの活動を盛り上げられることを念じます。

隣接する円通寺を訪ねたり、大浴場でご入浴。和洋宴会場でゆったり味わう会席料理。

ゆったり宴会プラン

◆玉島御膳

1名様

◆良寛会席

1名様

3,780円（税込）

5,400円（税込）

※飲物料金別途 ※お料理はご予算に応じて承ります。

※写真は良寛会席
内容は季節ごとに
変わります。



グラウンドゴルフプラン

ゴルフプレイ +
入浴 + ご宴会

◆玉島御膳

1名様

◆良寛会席

1名様

4,000円（税込）

5,500円（税込）

※飲物料金別途



特典

- カラオケ無料 ※要予約
- 送迎無料 ※要予約
(概ね片道1時間まで。
高速道路利用時は実費)
- タオル持参で入浴料無料！

集合写真

即日仕上 1枚650円

良寛和尚修行の地、瀬戸内海を望む宿
国民宿舎 良 寛 庄

TEL.086-522-5291

FAX.086-522-8048

〒713-8123 倉敷市玉島柏島478

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

あさくち権利擁護推進センターだより

ほっと・ネット通信



地域で防ごう! 消費者被害



平成 28 年に岡山県内で発生した特殊詐欺被害（オレオレ詐欺、還付金等詐欺、架空請求詐欺など）は、166 件、被害総額 2 億 9,280 万円でした。過去最悪だった平成 27 年から約 8 割減少しています。しかし、平成 29 年に入り 2 月末現在で 39 件、9,080 万円と再び増加に転じてきています。件数はあくまでも警察が発表した数字であり、被害に遭っても誰にも相談しない、埋もれた方は多く存在すると考えられています。

消費者被害対策としては、「おかしい」と思つたら 1 人で悩まず家族や友人、地域の人等や行政に設置されている消費生活センターにいち早く相談することが求められています。また、判

浅口市権利擁護推進センターは、認知症や知的障がい・精神障がい等で判断能力が不十分の方の金銭管理や福祉サービスの利用契約、遺産分割などの法律行為の支援などを家庭裁判所の審判を受けて、本人をサポートする機関です。

断能力の程度によっては成年後見制度を活用することも有効な手段のひとつです。

そもそも消費者被害を未然に防ぐためには、悪質業者が出入りしにくい環境を地域につくる取り組みも大切になります。具体的には地域住民に対して広報誌、回覧、ふれあいサロン、戸別訪問等で、新たな手口の情報提供や注意喚起等をおこない、普段から意識を高めておくことが深刻な被害を防ぐことにつながります。また、地域における日頃からのつきあいは、消費者被害対策だけでなく、早期発見・早期対応のための強力な装置となります。

「おかしい」と思ったときは、まず相談しましょう

◆ 浅口市消費生活センター 0865-44-9035
(市役所分庁舎 1 階産業振興課内)

◆ 岡山県消費生活センター 086-226-0999

お米の持込も
可能です

ぼた餅 赤飯 法要餅 祝餅 本格
杵つき餅

友原餅店

TEL. 0865-42-2216
浅口市金光町占見新田 361

●リフォーム ●バリアフリー ●水廻り
●内装・外装 ●お家の修理・メンテナンス

すぐ近くのリフォーム屋さんです

建築工房 小野 〒719-0231 浅口市鶴方町小坂西 1395
http://www.onokoubou.com TEL.0865-44-6090

小さな工事でも
ご相談ください

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。



いんたびゅう

お達者さん

金井 修さん (90歳)
寄島町 (早崎)

転々とした青年時代

生まれは西六で三男坊として育ちました。とにかく親父が厳しい人で子供の頃は学校から帰ったら「ほら鉄を持って行け!」と鉄を渡され、来る日も来る日も畠仕事ばかり。なかなか勉強はしませんでした。

鴨方の六条院小学校を出て3年ほど郵便局で配達をしていたのですが、友達が倉敷にある国鉄の自動車部に呼んでくれて、そこで働くこととなりました。昭和26年に井笠バスに転職して、定年まで勤めました。

同僚が結婚のきっかけ

職場の同僚に紹介され妻と出会いました。井笠バスに入ってからしばらくは笠岡の営業所にいたのですが、3年ほどで寄島の営業所の配属になりました。そこで一緒になった同僚と仲良くなりよく家に遊びに行くようになると、同僚の母親が「オサは酒を飲まんけえエエ。オサのところへ嫁にいけえ」と同僚の姉に言っています。それが妻でした。妻は5歳年上の姉さん女房でした。長いこと愛育委員をやっていて県から表彰されたこともある自慢の妻でした。

趣味の写真で

退職後は、寄島公民館の管理人を10年勤めました。その頃、誘われて写真愛好会に入り、写真を撮りにいろんなところに行けたのがいい思い出です。文化祭では撮った写真を飾ってもらったり、とても嬉しかったです。特に思い出深い写真は娘一家に誘われてスペインで撮った写真です。当時娘



夫婦が転勤でスペインのマドリードで暮らしていて、そこへ旅行もかねて10日間滞在しました。世界遺産の水道橋なんかも撮れて本当に楽しかったです。

気楽にマイペースに

今現在は趣味でビリヤードやグラウンドゴルフをしています。退職してから始めたので20年ぐらいですが、今年の2月には老人クラブのビリヤード大会で優勝したほど得意にしています。グラウンドゴルフは毎日していますし、よく歩くので運動にもなります。

世の中にはいろいろなことがあります。元気の秘訣としては、「なんもクヨクヨしないこと!」「おもうように遊ぶこと!」が大切だと思っています。

大募集

調理をお手伝いして下さる方

毎月1回 70歳以上の独り暮らし・75歳以上の高齢者世帯の方にお弁当を作っています。
みんなでワイワイ楽しく作れてお料理の勉強にもなります。

給食サービスボランティア菜の花

お問い合わせ 浅口市社会福祉協議会 金光支所 42-7308

浅口はるか会 音訳ボランティア養成講座

浅口はるか会は目の不自由な方に広報誌の音声訳をしたり、高齢・病気等で文字が読みづらくなられた方に音声訳CDを聞いて頂いているボランティア団体です。この講座では、フリーアナウンサーが、聞き取りやすい発音、発声法や朗読技術などを教えてします。

- 講 師：大前 栄克（フリーアナウンサー・山陽新聞カルチャー講座講師）
- 講座回数：5回
- 募集中員：10名（先着順）
- 参 加 費：無料
- 日程および会場：下記

日 付	時 間	場 所
6月14日(水)		
6月23日(金)		浅口市健康福祉センター
7月12日(水)	10:00～12:00	福祉団体研修室
7月28日(金)		
8月9日(水)		

- 申し込み締め切り：6月2日(金)
- 問い合わせ先：社会福祉協議会 ☎ 44-7744

最近「合理的配慮」という言葉をよく聞くようになりました。中学校の頃から、福祉に 관심を持つことは大切なことだと思いました。（鴨方町 堀内さん）

（鴨方町 堀内さん）

年頭のあいさつの中の「チャレンジ」という言葉が印象に残っています。体験できることがゆえに、障がいを持つがゆえに、いい考えだと思います。いい考え方だと思います。（寄島町 田中さん）



クイズの答えとともに
「福祉あさくち」の
感想をお寄せください

愛車のことなら何でもお任せください!!

新車販売、中古車販売・買取り、钣金・塗装、車検・修理、自動車保険

BROS
Auto Produce
Since 2003
安心と信頼のカーサポート!
オートプロデュース・ブロス

有限会社 ブロス
TEL (0865) 44-1239
〒719-0231 浅口市鴨方町小坂西 3700-2
FAX (0865) 44-1115
E-mail:autoproduce_bros_1239@ybb.ne.jp
■営業時間 /AM9:00～PM6:00

“福祉あさくちを見た”と言うだけで会員価格に致します！

デジカメプリント デジカメプリント
激安王 **19円**

ファイル現像できます 携帯・ネットで注文OK!

●証明写真 600円 ● フォトショップサンタ



——岡山県経営革新法承認企業——

プリントサンタ ショップ **天満屋ハピータウン鴨方店**
浅口市鴨方町六条院中 2128-1
営業時間 9:00～20:00
TEL.0865-44-9152 年中無休

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

篤志御礼

(平成29年3月31日まで)
ご寄付ありがとうございました。
地域福祉事業に有意義に使用させて
いただきます。

金光町

- 吉田 瞳さん（占見新田）より
亡三男 泰幸さんの香典返し
- 藤野 義人さん（佐方）より
亡父 義治さんの香典返し
- 八方 康司さん（占見新田）より
亡母 君子さんの香典返し
- 間田 文昭さん（下竹）より
亡母 終子さんの偲び草
- 相元 弘道さん（八重）より
亡弟 正久さんの香典返し
- 加藤 厚子さん（大谷）より
亡夫 政治さんの香典返し
- 貝畑 昌典さん（占見新田）より
亡父 隆資さんの偲び草

市外

- 赤澤 富夫さん（倉敷市）より
亡叔父 忠勝さんの満中陰志
- 阿部山東町内会より
手数料寄付として
- 大組町内会より
手数料寄付として
- 金光町文化協会より
一般寄付として

寄島町

- 中濱 弘之さん（国頭）より
亡父 弘利さんの満中陰志
- 村上 英雄さん（三郎）より
亡母 英子さんの香典返し
- 三宅 道信さん（鏡）より
亡妻 百合子さんの偲び草

鴨方町

- 秋田 和子さん（益坂）より
亡夫 幸重さんの香典返し
- 安田 圭一さん（松井）より
亡父 智洋さんの香典返し
- 田辺 栄一さん（益坂）より
亡父 智洋さんの香典返し

訂正 前号の篤志御礼

- 河野 正彦さん（みどりヶ丘）より
（正）父 長男 英正さんの香典返し
- 田辺 栄一さん（益坂）より
亡父 智洋さんの香典返し

熊本地震 義援金 報告

- ・佐方地区社協
- ・鴨方町文化協会工芸部
- ・ハッピーハウス浅口

- ・石井さくら組合
- ・おかやま山陽高校
- ・鳩ヶ丘駐車場管理組合

東日本大震災 義援金 報告

宮城県多賀城市社協へ
浅口市ボランティア連絡協議会

ありがとうございました。

税額控除できます

社会福祉協議会に対する寄附について
は、年間合計額が2,000円を超えた額が
所得税額控除及び個人住
民税の所得割控除を受け
ることができます。

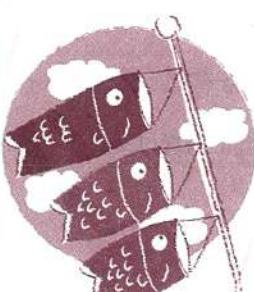


今号の紙面に□で文字をかこんだ箇所が6か所あります。この6文字をならべかえて、言葉をつくって下さい。

◆ヒント
ちまき食べ食べ兄さんが
計ってくれました。

◆前回のことえ
ぎり(義理)ちょこれーと
でした。

◆締め切り
6月30日(金) 消印有効



応募方法

官製ハガキに住所、氏名、答
えと「福祉あさくち」の感想
を必ずお書きの上、
〒719-10243

鴨方町鴨方73番地
浅口市社会福祉協議会まで。
正解者の中から抽選で20名に
記念品贈呈。

クイズ

探して並べて



福あさ

「無題」

4コマ劇場

提供: 鴨方高校マンガ同好会
画: 筋肉うさぎ



浅口おもちゃ病院

不要なおもちゃはおもちゃ病院にお持ちください。

修理してリサイクル 部品をとってリユース



●当面の予定

日 時	場 所
5月21日(日) 9~12時	寄島公民館
6月18日(日) 9~12時	中央公民館(鴨方)

詳しくは、浅口市社協 TEL 0865-44-7744 へ



子育てサロン

子育てサロンは、未就学児童とその保護者の集いの場です。ボランティアが季節に応じたレクリエーションを用意します。

保護者の方には、保護者同士の交流と気分転換の機会にもなります。

当面の日程

5月19日(金) 9:30~11:30

浅口市寄島ふれあいセンター（東安倉 竜南保育園の上）

6月22日(木) 9:30~11:30

浅口市寄島保健センター（寄島総合支所 別館2階）

※参加登録していただければ、毎月ご案内します。 ※参加費は無料です。

連絡先 54-3317 (浅口市社協 寄島支所)

FA 社協だより

社会福祉法人
浅口市社会福祉協議会

□本所 浅口市鴨方町鴨方73
TEL 0865-44-7744

□金光支所 浅口市金光町占見新田751
TEL 0865-42-7308

□寄島支所 浅口市寄島町16010
TEL 0865-54-3317

□カニ丸の家 浅口市寄島町16089-17
TEL 0865-54-3113